



ILO Public Seminar: Realization of “Decent Work” in Africa – towards TICAD IV
ILO 公開セミナー「アフリカにおけるディーセント・ワークの実現—TICAD IVに向けて」

ここ数年アフリカの経済成長は堅調ですが、その伸びが必ずしも貧困削減に反映されているとは言えません。その原因の一つには、アフリカにおいてディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の創出が公平かつ迅速に行われていないことが挙げられます。今年行われたILOアフリカ地域会合での事務局長報告でも、アフリカにおける年間の雇用成長はわずか860万であり、ミレニアム開発目標の貧困半減達成目標年である2015年までに失業率を現在の10.3%から世界平均の6.3%に低下させるには、年間1,100万程度の雇用成長が必要であると分析しています。本セミナーでは、ユルゲン・シュベットマンILOタンザニア、ケニア、ソマリア、ウガンダ統括事務所長が来日し「アフリカにおける雇用創出：ILO東アフリカの取り組み」と題した基調講演を行います。またビデオ会議システムで東京とアフリカを結び、他の国連・国際機関の代表からもアフリカにおける各機関の活動、連携に関して現場からご報告頂きます。来年5月のTICAD IV（第4回アフリカ開発会議）開催を前に、本セミナーがアフリカにおける貧困削減、生産的な雇用、そしてディーセント・ワークについて考え、議論を深める貴重な機会を提供できればと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

*** 参加ご希望の方は、FAX03-5467-2700 または電子メール ilo-tokyo@ilotokyo.jp まで、お名前、ご所属、連絡先を明記の上、12/18（火）までにお申し込みください。**

日時：	12月19日（水）午後2時～5時15分
会場：	東京開発ラーニングセンター(TDLC) 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル10階 世界銀行東京事務所内 電話：03-3597-1333
使用言語：	日本語および英語（日英同時通訳つき）
定員：	70名（先着順、参加無料）
プログラム：	（司会・進行 長谷川 眞一 ILO 駐日代表）
14:00-14:15	開会の挨拶 ILO 代表 E・E・エムタンゴ タンザニア連合共和国特命全権大使（在京アフリカ外交団長） 目賀田 周一郎 外務省アフリカ審議官／アフリカ問題総理大臣個人代表
14:15-15:00	基調講演「アフリカにおける雇用創出：ILO東アフリカの取り組み」 ユルゲン・シュベットマン ILO タンザニア、ケニア、ソマリア、ウガンダ統括事務所 所長
15:00-15:15	ILO 専門家報告「アフリカにおける児童労働への取り組み」 小笠原 稔 ILO 児童労働撤廃国際計画 プログラムオフィサー
15:15-15:25	休憩
15:25-16:15	パネルディスカッション「アフリカにおける生産的な雇用と所得創出」 （発表各10分程度、進行／ユルゲン・シュベットマン） 1. 田中 香織、JICA 人間開発部技術協力チーム 主任 2. 中嶋 滋、日本労働組合総連合会（連合）・国際代表 3. ジョン・マッケンタイアー、世界銀行タンザニア事務所長（ビデオ会議参加） 4. 小松原 茂樹、UNDP ガーナ事務所次席代表（ビデオ会議参加）
16:15-17:15	質疑応答／意見交換